

ランドセルひろば・ランランひろば【目黒区】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	147～217日／年間	
参加人数	60人／1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○（※のみ）	
学童クラブとの連携	一体型	連携型
	○（※のみ）	

■主な活動場所

区立小学校の校庭・体育館・特別教室など

■開催日

月曜日から金曜日 放課後から17時まで
ランランひろば（※）は、夏季休業日も開催

■参加対象

主に各小学校に在学する小学生

■申込み手続き

利用登録と年間保険料500円（任意加入）

活動紹介

■ランドセルひろば

原則として月曜日から金曜日の放課後、校庭を遊び場として提供する事業です。管理運営員がランドセルひろば全体の見守りをしています。（令和5年度では7校で実施）

■ランランひろば

児童が放課後等に、区立小学校の校庭や体育館等で、専任スタッフの見守りのもと自主遊びや自主学習を行う。（令和5年度は15校で実施）

コーディネーターや地域の方々などの参加について

■採用・募集

ランドセルひろば：各小学校のPTA及び地域住民等が管理運営員を担っている。
ランランひろば：コーディネーターは区職員が、運営職員は委託事業者が担っている。

■配置人数

ランドセルひろば：原則2人体制で見守りを行う。
ランランひろば：活動場所・内容により配置人数を調整している。

■運営体制

ランドセルひろば：年1回～2回程度、学校ごとに会議を開催し、運営について協議・決定している。

ランランひろば：年1回程度、学校関係者や地域の方々などで組織される会議を学校ごとに開催し、運営について情報共有や意見交換を行っている。

目黒区の取組

■全教室数 区立小学校 全22校（ランドセルひろば 7校、ランランひろば15校）

■事業目的

地域の方々などの見守りのもと、子どもたちの安全安心な居場所づくりとして放課後の小学校の校庭などを利用して実施する事業

■事業の成果等

- ・地域の人材を活用し、子どもに関わることで学校と地域のつながりを深めることができた。
- ・外遊びをすることでの子どもたちの「健やかな身体」の育成に努めることができた。
- ・異年齢との関わりの中で、相手を思いやる気持ちを持つ「豊かな心」を育むことができた。
- ・児童や保護者が新たな放課後の居場所を選択できるようになった。